

作成日 2022/08/19

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

|            |                                   |
|------------|-----------------------------------|
| 製品名        | チップソー 木工用                         |
| 会社名        | 株式会社MonotaRO                      |
| 所在地        | 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階    |
| 担当者名       | 商品お問合せ窓口                          |
| 電話番号       | 0120-443-509                      |
| FAX番号      | 0120-289-888                      |
| 緊急連絡先      | 所在地と同じ                            |
| 推奨用途       | 切断                                |
| SDS作成上の留意点 | 本SDSは、原料および加工で生じる粉塵等についての情報となります。 |
| 整理番号       | M230303                           |

### 2. 危険有害性の要約 化学品のGHS分類

|       |                                                                                                                                                 |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 健康有害性 | 急性毒性(経皮) 区分3<br>急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) 区分1<br>眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A<br>呼吸器感作性 区分1A<br>皮膚感作性 区分1A<br>発がん性 区分2<br>生殖毒性 区分1B<br>特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(呼吸器) |
| 環境有害性 | 水生環境有害性 短期(急性) 区分3<br>水生環境有害性 長期(慢性) 区分2<br>上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。                                                                     |

### GHSラベル要素

#### 絵表示



|         |                                                                                                                                                                                                |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 注意喚起語   | 危険                                                                                                                                                                                             |
| 危険有害性情報 | 皮膚に接触すると有毒<br>アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ<br>強い眼刺激<br>吸入すると生命に危険<br>吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難<br>を起こすおそれ<br>発がんのおそれの疑い<br>生殖能又は胎児への悪影響のおそれ<br>長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害のおそれ<br>水生生物に有害<br>長期継続的影響によって水生生物に毒性 |
| 注意書き    |                                                                                                                                                                                                |
| 安全対策    | 使用前に取扱説明書を入手すること。                                                                                                                                                                              |

すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋、保護衣を着用すること。

保護眼鏡、保護面を着用すること。

呼吸用保護具を着用すること。

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。

#### 応急措置

吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。

直ちに医師に連絡すること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

気分が悪い時は、医師の診察、手当てを受けること。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当てを受けること。

呼吸に関する症状が出た場合、医師に連絡すること。

汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

漏出物を回収すること。

容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

#### 保管

施錠して保管すること。

#### 廃棄

内容物、容器を国際、国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学物質・混合物の区別

#### 混合物

| 化学名又は一般名 | 濃度又は濃度範囲 | 化学式 | 官報公示整理番号 |     | CAS登録番号   |
|----------|----------|-----|----------|-----|-----------|
|          |          |     | 化審法      | 安衛法 |           |
| 鉄粉       | 81.757%  | Fe  | 対象外(元素)  | —   | 7439-89-6 |
| 炭素       | 0.573%   | C   | 対象外(元素)  | —   | 7440-44-0 |
| シリコン     | 0.216%   | Si  | 対象外(元素)  | —   | 7440-21-3 |

|                                                 |        |                       |                    |    |            |
|-------------------------------------------------|--------|-----------------------|--------------------|----|------------|
| マンガン                                            | 0.822% | Mn                    | 対象外(元素)            | —  | 7439-96-5  |
| 黄燐                                              | 0.014% | P                     | 対象外(元素)            | —  | 7723-14-0  |
| 硫黄                                              | 0.005% | S                     | 対象外(元素)            | —  | 7704-34-9  |
| 銅                                               | 0.008% | Cu                    | 対象外(元素)            | —  | 7440-50-8  |
| クロム                                             | 0.05%  | Cr                    | 対象外(元素)            | —  | 7440-47-3  |
| ニッケル                                            | 0.025% | Ni                    | 対象外(元素)            | —  | 7440-02-0  |
| タングステン                                          | 12.95% | W                     | 対象外(元素)            | —  | 7440-33-7  |
| コバルト                                            | 0.79%  | Co                    | 対象外(元素)            | —  | 7440-48-4  |
| ニッケル                                            | 0.79%  | Ni                    | 対象外(元素)            | —  | 7440-02-0  |
| ポリアクリル酸                                         | 1.3%   | (C3H4O2) <sub>x</sub> | (6)-898            | 既存 | 9003-01-4  |
| 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物 | 0.16%  | 特定できない                | (7)-1279, (7)-1283 | —  | 61788-97-4 |
| 工業用キシレン                                         | 0.2%   | C8H10                 | (3)-3,(3)-60       | 既存 | 1330-20-7  |
| 酪酸                                              | 0.32%  | CH3CH2CH2COOH         | (2)-608            | 既存 | 107-92-6   |
| 防錆塗料 - 添加剤                                      | 0.02%  | 特定できない                | —                  | —  | —          |

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

化審法

優先評価化学物質(法第2条第5項)

4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物(政令番号:87)

アクリル酸重合体(政令番号:234)

キシレン(政令番号:125)

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

キシレン(政令番号:136)(10%未満)

コバルト及びその化合物(政令番号:172)(10%未満)

タングステン及びその水溶性化合物(政令番号:337)(10%~20%)

ニッケル及びその化合物(政令番号:418)(10%未満)

マンガン及びその無機化合物(政令番号:550)(10%未満)

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

直ちに医師に連絡すること。  
吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。  
ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。  
皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。

##### 皮膚に付着した場合

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。  
汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

##### 眼に入った場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

##### 飲み込んだ場合

眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当てを受けること。  
ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。  
口をすすぐこと。  
飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。  
ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。

#### 5. 火災時の措置

##### 適切な消火剤

周辺火災の種類に応じて適切な消火剤を用いる。

##### 使ってはならない消火剤 火災時の特有の危険有害性

情報なし  
燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。

##### 特有の消火方法

火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。

##### 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業は、風上から行う。  
周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。  
火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。  
関係者以外は安全な場所に退去させる。  
呼吸用保護具を着用すること。  
消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置

呼吸用保護具を着用すること。  
多量の場合、人を安全な場所に退避させる。

##### 環境に対する注意事項

必要に応じた換気を確保する。  
漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出したものを掃き集めて紙袋またはドラムなどに回収する。

有害でなければ、火気、換気などに充分注意して蒸発、拡散させる。又は、散水して蒸発を促進させてもよい。

二次災害の防止策

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

滑って転倒する事故を引き起こす可能性があるため、製品の拡散を避ける。

漏出物の上をむやみに歩かない。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

安全取扱注意事項

すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

環境への放出を避けること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

呼吸用保護具を着用すること。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

『10. 安定性及び反応性』を参照。

取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

接触回避

衛生対策

安全な保管条件

施錠して保管すること。

容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

安全な容器包装材料 情報なし

## 8. ばく露防止及び保護措置

|      | 管理濃度                         | 許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)                                                  |                                                                                      |
|------|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|      |                              | 日本産衛学会                                                                  | ACGIH                                                                                |
| 鉄粉   | 未設定                          | 未設定                                                                     | 未設定                                                                                  |
| 炭素   | 未設定                          | 【粉塵許容濃度】(第1種粉塵) 吸入性粉塵<br>0.5mg/m <sup>3</sup> 総粉塵<br>2mg/m <sup>3</sup> | 未設定                                                                                  |
| シリコン | 未設定                          | 未設定                                                                     | 未設定                                                                                  |
| マンガン | 0.2mg/m <sup>3</sup> (Mnとして) | 0.2mg/m <sup>3</sup> (Mnとして、有機マンガン化合物を除く)                               | TWA 0.02 mg/m <sup>3</sup> (R), 0.1 mg/m <sup>3</sup> (I), STEL – (as Mn)            |
| 黄燐   | 未設定                          | 0.1mg/m <sup>3</sup>                                                    | 未設定                                                                                  |
| 硫黄   | 未設定                          | 未設定                                                                     | 未設定                                                                                  |
| 銅    | 未設定                          | 未設定                                                                     | TWA 0.2 mg/m <sup>3</sup> , STEL – (as Cu); TWA 1 mg/m <sup>3</sup> , STEL – (as Cu) |

|                                                |                  |                  |                                                                                                                          |
|------------------------------------------------|------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| クロム                                            | 未設定              | 0.5mg/m3(Crとして)  | TWA 0.5 mg/m3, STEL – (as Cr : Metal and Cr III compounds)                                                               |
| ニッケル                                           | 未設定              | 1mg/m3           | TWA 1.5 mg/m3(I), STEL – (as Ni Elemental)                                                                               |
| タングステン                                         | 未設定              | 未設定              | TWA (1 mg/m3), STEL (3 mg/m3)(as W Soluble compounds);TWA (5 mg/m3), STEL (10 mg/m3)(as W Metal and insoluble compounds) |
| コバルト                                           | 0.02mg/m3(Coとして) | 0.05mg/m3(Coとして) | TWA 0.02 mg/m3, STEL – (as Co)                                                                                           |
| ニッケル                                           | 未設定              | 1mg/m3           | TWA 1.5 mg/m3(I), STEL – (as Ni Elemental)                                                                               |
| ポリアクリル酸                                        | 未設定              | 未設定              | 未設定                                                                                                                      |
| 4, 4' -イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物 | 未設定              | 未設定              | 未設定                                                                                                                      |
| 工業用キシレン                                        | 50ppm            | 50ppm(217mg/m3)  | TWA 100 ppm, STEL 150 ppm                                                                                                |
| 酪酸                                             | 未設定              | 未設定              | 未設定                                                                                                                      |
| 防錆塗料 - 添加剤                                     | 未設定              | 未設定              | 未設定                                                                                                                      |

#### 設備対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

#### 保護具

呼吸用保護具  
手の保護具  
眼、顔面の保護具  
皮膚及び身体の保護具

呼吸用保護具を着用すること。  
保護手袋を着用すること。  
保護眼鏡、保護面を着用すること。  
保護衣を着用すること。

### 9. 物理的及び化学的性質

#### 物理状態

#### 形状

固体  
固体  
シルバー  
無臭  
データなし  
データなし

色  
臭い  
融点／凝固点  
沸点又は初留点及び沸点範囲

可燃性  
爆発下限界及び爆発上限 下限  
界／可燃限界

#### 上限

データなし  
データなし

引火点  
自然発火点  
分解温度  
pH  
動粘性率  
溶解度

データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし

n-オクタノール／水分配  
係数(log 値)  
蒸気圧  
密度及び／又は相対密度

データなし

データなし  
データなし

相対ガス密度  
粒子特性

データなし  
データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性  
化学的安定性

情報なし  
通常の保管および取り扱い条件下で化学的に安定している。

危険有害反応可能性  
避けるべき条件  
混触危険物質  
危険有害な分解生成物

情報なし  
情報なし  
強酸化剤  
特定されない。

## 11. 有害性情報

急性毒性

経口

区分4:コバルト(毒性値=550mg/kg 出典:NITE)  
区分に該当しない:マンガン(出典:NITE), 工業用キシレン(出典:NITE), 黄燐(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), シリコン(毒性値=3160mg/kg 出典:NITE), 硫黄(出典:NITE), 酪酸(毒性値=2000mg/kg 出典:NITE), ポリアクリル酸(毒性値=2500mg/kg 出典:NITE)

分類できない:クロム(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

計算結果が2051.5232918mg/kgのため、区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

経皮

区分3:酪酸(毒性値=530mg/kg 出典:NITE)

区分4:工業用キシレン(毒性値=1700mg/kg 出典:NITE)

区分に該当しない:硫黄(出典:NITE)

分類できない:マンガン(出典:NITE), 黄燐(出典:NITE), クロム(出典:NITE), コバルト(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

計算結果が727.7307692mg/kgのため、区分3に該当する。

吸入

(急性毒性(吸入: 気体))

GHS定義による気体ではない。

(急性毒性(吸入: 蒸気))

区分4:工業用キシレン(毒性値=6350ppm 出典:NITE)

区分に該当しない:炭素

分類できない:マンガン(出典:NITE), 黄燐(出典:NITE), クロム(出典:NITE), コバルト(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 硫黄(出典:NITE), 酪酸(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

分類対象外:タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE)

データなし:鉄粉, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

計算結果が24542.75mg/kgのため、区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

(急性毒性(吸入:粉じん、ミスト))

区分1:コバルト(変換値=0.005mg/l 出典:NITE)

区分に該当しない:硫黄(出典:NITE)

分類できない:マンガン(出典:NITE), 工業用キシレン(出典:NITE), 黄燐(出典:NITE), クロム(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 酪酸(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

計算結果が0.0050316mg/kgのため、区分1に該当する。

区分1:酪酸(出典:NITE)

区分2:工業用キシレン(出典:NITE)

区分3:マンガン(出典:NITE)

区分に該当しない:コバルト(出典:NITE), 硫黄(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE)

分類できない:黄燐(出典:NITE), クロム(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成分が濃度限界以上なので分類できない。

区分1:酪酸(出典:NITE)

区分2:工業用キシレン(出典:NITE), クロム(出典:NITE)

区分2B:マンガン(出典:NITE), コバルト(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), シリコン(出典:NITE)

区分に該当しない:硫黄(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE)

皮膚腐食性／刺激性

眼に対する重篤な損傷性  
／眼刺激性

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                  | <p>分類できない:黄燐(出典:NITE), 銅(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 呼吸器感作性           | <p>データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物</p> <p>眼区分2B+眼区分2の成分合計が濃度限界(10%)以上のため、区分2Aに該当。</p> <p>区分1:ニッケル、ニッケル(出典:NITE)</p> <p>区分1A:クロム(出典:NITE), コバルト(出典:NITE)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 皮膚感作性            | <p>分類できない:マンガン(出典:NITE), 工業用キシレン(出典:NITE), 黄燐(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 硫黄(出典:NITE), 酪酸(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤</p> <p>データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物</p> <p>コバルト<math>\geq 0.1\%</math>のため、区分1Aに該当。</p> <p>※分類に寄与しない成分:</p> <p>ニッケル、ニッケル(区分=区分1 出典:NITE)</p> <p>区分1:ニッケル、ニッケル(出典:NITE)</p> <p>区分1A:クロム(出典:NITE), コバルト(出典:NITE), 銅(出典:NITE)</p> <p>分類できない:マンガン(出典:NITE), 工業用キシレン(出典:NITE), 黄燐(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 硫黄(出典:NITE), 酪酸(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤</p> <p>データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物</p> <p>コバルト<math>\geq 0.1\%</math>のため、区分1Aに該当。</p> <p>※分類に寄与しない成分:</p> <p>ニッケル、ニッケル(区分=区分1 出典:NITE)</p> |
| 生殖細胞変異原性<br>発がん性 | <p>データ不足のため分類できない。</p> <p>区分2:コバルト(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない:マンガン(出典:NITE), 炭素</p> <p>分類できない:工業用キシレン(出典:NITE), 黄燐(出典:NITE), クロム(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 硫黄(出典:NITE), 酪酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 生殖毒性             | <p>データなし:鉄粉, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物</p> <p>ポリアクリル酸<math>\geq 1\%</math>のため、区分2に該当。</p> <p>※分類に寄与しない成分:</p> <p>コバルト(区分=区分2 出典:NITE)</p> <p>ニッケル、ニッケル(区分=区分2 出典:NITE)</p> <p>(生殖毒性)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

区分1B:マンガン(出典:NITE), 工業用キシレン(出典:NITE), コバルト(出典:NITE)

分類できない:黄燐(出典:NITE), クロム(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 硫黄(出典:NITE), 酪酸(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

マンガン $\geq$ 0.3%のため、区分1Bに該当。

※分類に寄与しない成分:

工業用キシレン(区分=区分1B 出典:NITE)

(生殖毒性・授乳影響)

分類できない:ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

区分1:マンガン(臓器=呼吸器 出典:NITE), 工業用キシレン(臓器=肝臓、呼吸器、腎臓、中枢神経系 出典:NITE), コバルト(臓器=呼吸器 出典:NITE), 銅(臓器=消化器 出典:NITE), ニッケル、ニッケル(臓器=呼吸器、腎臓 出典:NITE), 硫黄(臓器=気道 出典:NITE)

区分2:酪酸(臓器=肺 出典:NITE)

区分3:工業用キシレン(臓器=麻酔作用 出典:NITE), クロム(臓器=気道刺激性 出典:NITE), タングステン(臓器=気道刺激性 出典:NITE), 銅(臓器=気道刺激性 出典:NITE)

分類できない:黄燐(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成分が濃度限界以上なので分類できない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

区分1:マンガン(臓器=呼吸器、神経系 出典:NITE), 工業用キシレン(臓器=呼吸器、神経系 出典:NITE), コバルト(臓器=血液系、呼吸器、甲状腺、心臓、生殖器(男性) 出典:NITE), ニッケル、ニッケル(臓器=呼吸器 出典:NITE), ポリアクリル酸(臓器=呼吸器 出典:NITE)

区分2:硫黄(臓器=呼吸器系、皮膚 出典:NITE)

分類できない:黄燐(出典:NITE), クロム(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 酪酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤

データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 誤えん有害性         | ポリアクリル酸 $\geq 1\%$ のため、区分2(呼吸器)に該当。<br>データ不足のため分類できない。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 12. 環境影響情報     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 生態毒性           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 水生環境有害性 短期(急性) | 区分1:コバルト(出典:NITE)<br><br>区分2:工業用キシレン(出典:NITE)<br>区分3:酪酸(出典:NITE)<br>区分に該当しない:硫黄(出典:NITE)<br>分類できない:マンガン(出典:NITE), 黄磷(出典:NITE), クロム(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤<br><br>データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物<br>(毒性乗率 $\times 100 \times$ 区分1)+(10 $\times$ 区分2)+区分3が濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。 |
| 水生環境有害性 長期(慢性) | 区分1:コバルト(出典:NITE)<br><br>区分2:工業用キシレン(出典:NITE)<br>区分4:マンガン(出典:NITE)<br>区分に該当しない:酪酸(出典:NITE)<br>分類できない:黄磷(出典:NITE), クロム(出典:NITE), タングステン(出典:NITE), 銅(出典:NITE), ニッケル、ニッケル(出典:NITE), シリコン(出典:NITE), 硫黄(出典:NITE), ポリアクリル酸(出典:NITE), 防錆塗料 - 添加剤<br><br>データなし:鉄粉, 炭素, 4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物<br>(毒性乗率 $\times 10 \times$ 区分1)+区分2が濃度限界(25%)以上のため、区分2に該当。                    |
| 残留性・分解性        | 情報なし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 生体蓄積性          | 情報なし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 土壤中の移動性        | 情報なし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| オゾン層への有害性      | データ不足のため分類できない。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 13. 廃棄上の注意     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 残余廃棄物          | 廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。<br><br>内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 汚染容器及び包装       | 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。<br><br>空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 14. 輸送上の注意     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

|             |                                                                                                                          |                                                                                             |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国際規制        | Regulatory Information by Sea<br>Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code | Not dangerous goods<br><br>Not applicable<br>Not applicable                                 |
| 国内規制        | Regulatory Information by Air<br>陸上規制<br>海上規制情報<br>海洋汚染物質<br>MARPOL73/78附属書Ⅱ 及びIBCコード<br>によるばら積み輸送される液体物質                | Not dangerous goods<br><br>非該当<br>非危険物<br>非該当<br>非該当                                        |
| 特別の安全対策     | 航空規制情報                                                                                                                   | 非危険物<br>輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。<br>輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 |
| 緊急時応急措置指針番号 |                                                                                                                          | 重量物を上積みしない。<br>なし                                                                           |

## 15. 適用法令

|                                    |                                                                                                              |
|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 化学品にSDSの提供が求められる3法令の該非             |                                                                                                              |
| 労働安全衛生法(通知対象物質)                    | 該当                                                                                                           |
| 毒物及び劇物取締法(毒物・劇物)                   | 非該当                                                                                                          |
| 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 | 非該当                                                                                                          |
| 消防法                                | 非危険物                                                                                                         |
| 適用される主たる国内法令                       |                                                                                                              |
| 化審法                                | 優先評価化学物質(法第2条第5項)(4, 4' -イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物、アクリル酸重合体、キシレン)                              |
| 労働安全衛生法                            | 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)(キシレン、コバルト及びその化合物、タングステン及びその水溶性化合物、ニッケル及びその化合物、マンガン及びその無機化合物) |
| 水質汚濁防止法                            | 指定物質(法第2条第4項、施行令第3条の3)                                                                                       |
| 大気汚染防止法                            | 有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質(中央環境審議会第9次答申)<br>有害大気汚染物質、優先取組物質(中央環境審議会第9次答申)                                         |

労働基準法

疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1)

がん原性化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第7号)

感作性を有するもの(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号、平8労基局長通達、基発第182号)

## 16. その他の情報

連絡先

株式会社MonotaRO

参考文献

NITE GHS分類公表データ

EU CLP Regulation, AnnexVI

免責事項

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。

又、注意事項は、通常取り扱いを対象としたものであります。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。